

循環型森林経営（50ha×60年）を軌道へ 森林の仕事づくりで雇用を呼び戻す

町長 50・60ha伐採すると未来に向けて
バランスが悪くなる



かすが たかし
春日 隆司 議員

人口減少の拡大阻止

質問

人口・率の減少が拡大してきています。

将来を見据えて、抜本的な対策がさし迫っているのではないのでしょうか。

町長 引き続き移住につながる施策を積極的に進めるとともに、住み続けていただけるよう取り組みを進めます。細かい施策までには、まだ至っていません。

再質問

出生率を上げるための基盤整備、そして、子育て支援から、いろいろな人々の定住条件を整える一括した政策が必要ではないでしょうか。

町長 結婚されない方々が増えてきています。子育て環境を整えていくことが大事です。生活弱者に対する支援を検討していく必要があります。財源・財政問題があります。バランスの良い施策を作りながら子育て支援をしていくことが必要と思っています。

計画の見直しが必要

質問

総合計画などの軌道修

正が必要ではないでしょうか。計画見直しで人口対策を盛り込む必要があるのではないのでしょうか。

町長

移住・定住施策を積極的に進めるとともに、後継者対策や担い手対策などに汗をかいていきます。行政評価の点検、総合計画の見直しを行い、効率的・効果的に各施策を実施したいと考えています。

森林経営を軌道に戻す

質問

循環型森林経営を軌道に戻し、仕事づくりと雇用を呼び戻して、木質バイオマスエネルギー活用による産業と通年雇用機会の創出が必要ではないでしょうか。

町長

循環型森林経営を基本理念として、将来の資源の醸成に注力しています。担い手確保に向けた取り組みに支援していきたいと考えています。木質バイオマスエネルギー活用による産業創出は新たな雇用機会の確保、SDGs目標の達成、特に脱炭素社会の実現に大きく寄与できます。現時点では、具体的な事業構想はないが、今後、関連団体の情報収集などを行い積極的に

取り組んでいきます。

再質問

業、子育て、福祉教育などを一括した再構築プランが必要ではないのでしょうか。実行できるプランを立て、後世へ禍根を残さないように実行していくことが責務だと思っています。50ha植林×60年サイクルが、去年も植林28ha、伐採30haです。森林での雇用吸引力を失い、資源が上手く回っていません。

町長 大変難しいところがあります。町有林の現状から、50・60ha伐採すると未来に向けてのバランスが悪くなりま

す。事業者の方々への材供給も含め、協議をしながら進めているところです。

再質問

森林に関する雇用がこれまでの約半数になつており、人口減少にも影響しています。町有林で雇用を確保し、移住者の方も入りながら、次の時代の循環型森林経営を作り上げるべきです。総計審議会など町民の方々へ問題提起して、一緒に議論をする場をしっかりと設けていただきたいと思っています。

施設への熱供給

質問

森林組合、コモレビ、結いの森などへ一帯的な熱供給は考えられないのでしょうか。

町長 町は組合へ新築の方向で要請をしています。優位性のある熱供給ができないか模索をしているところです。

質問

町が生きる道は、資源を使って、人間の体でいえば動脈産業（農業と林業）をしっかり確立し、静脈の産業を作り上げることです。組合の木炭は良い事例です。そして雇用の吸引力高める必要があるのではないのでしょうか。

町長

地域の経済活動に見合う政策になっているか、意見をいただいたり、議論の場を作ったりすることが必要です。

除排雪業務への監査

質問

予算が不足の中で業務を執行しました。理事者は何ら問題ないといいますが、何ら問題ないのでしょうか。

代表監査

適正な予算管理を行うことで、適切な時期に補正予算を計上することが望ましいです。